



かれ木工クラフト作りに挑戦しました。

最初は「何を作ろうかな？」と悩んでいましたが、見本どおりにクマの置物や動物のストラップなどを作ろうとする児童、全く独自の発想で作りはめる児童と様々でした。それでも約一時間半程度と短いながらも自作の宝ものが次々に完成すると、皆、とても満足そうな表情でした。

児童からは、「かわいいクマやキーホルダーが出来てうれしかった」「枝をノコギリで切るのが難しかったけど、だんだんに慣れてきて、上手く切ることができるようになった」などの感想がありました。

森林や木材への関心・興味に繋がる一歩となりました。

## 校庭で樹木学習

(ナンテンの実は

咳止めのお薬)

〈ふれあいセンター〉

五月二五日、松野町立松野西小学校の四年生二一名を対象に、森林教室を開きました。これは、松野西小学校四年生の総



この木がナンテンだよ

合学習のテーマ「森の学習」に基づき年間七回予定している中の第一回目です。

最初に所長からふれあいセンターが行っている事業や、今年国際森林年であることについて説明しました。次に樹木の話に移り、針葉樹と広葉樹の違い、単葉と複葉の違い等について説明しま

した。その後、学習する木の名前を書いた紙を探検バスケットに挟み校庭へ移動しました。

また児童の中には、木の実が鳥に食べられ糞として地面に落ち、それが発芽し成長することにより自分たちの仲間を増やしていることをキチンと説明できる子もおり、我々職員や先生を驚かせていました。

教室へ戻ってからは、「校庭には色々な種類の木があることに驚いた」「葉っぱにも色々な形があることが解り、葉っぱコ

校庭の木には予め番号札が取り付けられており、もらった紙と照らし合わせることに

レクターになりました」等の感想がありました。今回の学習を通して、樹木について、少しでも興味を持ってもらえる機会になればと考えています。

またこの授業は、宇和島ケーブルテレビの取材を受け、夕方の番組で放送されました。

## 「第三七回剣山

クリーンハイク」

〈徳島森林管理署〉

六月五日(日)、剣山において「第三七回剣山クリーンハイク」が行われました。

これは、徳島県勤労者山岳連盟主催で剣山自然休養林等保護管理協議会の協賛による企業やボランティア等で剣山の登山



コンクリート管ゴミ入れの撤去

ゴミの持ち帰りは、登山者の最低限のマナーであることから、登山リフト西島駅周辺の国設キャンプ場に設置されていた、古くなったコンクリート管をハンマー・ワイヤーカッター等を使って細かく破碎し、設置

道等のクリーン作戦を実施しているものです。当日は、あいにくの雨の中の作業となりましたが、八二名が参加し、配布されたゴミ袋を持って、見の越駐車場から各々が登山道の清掃活動を行い、合計一九八kgのゴミが回収されました。

これからも、地域や関係機関及びNPO等と協力を図りながら、清掃活動等を通して剣山自然休養林の保護管理に取り組みんでいきたいと考えています。



ゴミ回収中

き出した溶岩台地で、源平合戦の古戦場として名高い観光地であり、史跡・天然記念物や瀬戸内海国立公園に指定されているとにも、レクリエーションの森の風景林にも指定している貴重な国

5・30(ゴミゼロ)に  
関係機関等と  
連携し不法投棄  
パトロール  
〈香川森林管理事務所〉  
五月三〇日、全国ごみ不法投棄監視ウイーク(三〇日～六月五日)に合わせ、高松市主催によ

り、当所や関係行政機関、衛生組合協議会、警察等五〇名で編成された「不法投棄者調査パトロール隊」によるパトロールが行われました。当所は、屋島国有林がある屋島地区を巡回し、不法投棄の監視やゴミの回収を行いました。屋島は、瀬戸内海に突

有財産です。当日は、県道沿線において、じゅうたんや解体されたベット、生活ゴミなどを回収し、警察による投棄者の特定につながる調査を行いました。屋島国有林の不法投棄については、高松市や警察等と連携した撤去活動、摘発により年々減少して来ていますが、引き続き、日常の巡視や看板設置等による未然防止の取組により、不法投棄をなくすよう保全管理を行ってまいります。

